

日別の需要想定・需給状況・再エネ出力抑制の必要性①

[万kW]				
	場所		関西エリア	
	出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		11月3日(日) 11時30分～12時00分	
			【需要想定】	
需要想定	年月日（曜日）		2024.11.3(日)	
	天候		晴	
	気温（℃）		22.1	
	需要想定値（※の時刻の需要）①		1201.4	
			【出力想定】	
太陽光の出力	日射量予測値（MJ/m ² ）		2.2	
	出力換算係数 (kwh/kw/m ² /kW)	特高	1.143～1.158	
		高低圧（全量・余剰）	1.018～1.020	
	出力想定値 (万kW)	②特高＋高低圧（全量・余剰）		463.2
合計④			463.2	
風力の出力想定	設備量（万kW）	特高	21.5	
		高圧以下	0.4	
	出力想定値 (万kW)	③特高＋高圧以下		9.2
	合計⑤			9.2
			【前日計画】 【当日見直し】	
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	100.4	
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	74.3	
		(L) 原子力	575.0	
		(J) 一般水力	143.0	
		(H) バイオマス専焼電源	29.8	
		(I) 地域資源バイオマス	16.0	
		(E-1) 太陽光②	463.2	
		風力③	9.2	
		(E-2) 想定誤差量	117.6	
	エリア供給力 計④		1,528.5	
イメージ図は 「別紙3」	エリア需要等	(A) エリア需要①	1,201.4	
		揚水 運転等	(C-1) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(揚水)⑤	▲ 351.2
			(C-2) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(揚水)⑥	0.0
		(C-3) 電力貯蔵装置の充電⑦	—	
		域外 送電	(B-1) 約定済みの域外送電電力⑧	153.9
			(B-2) 長周期広域周波数調整⑨	0.0
エリア需要等 計⑩＝①－（⑤＋⑥＋⑦＋⑧＋⑨）		1,398.7		
			【前日計画】 【当日見直し】	
必要性 (万kW)	エリア供給力 計④		1,528.5	
	エリア需要等 計⑩		1,398.7	
	判定		○	
	(D),(d) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑪＝（⑥－⑩）		129.8	

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況①

(※)差異理由

(a) 上げ調整力確保

(b)翌日策定以降対応のため

(c) 他の供給区域の受電可能量不足

(d) 變壓器取替工事(9/5~2025/3/25)

(e)託送計量器設置工事(10/1~11/28)

(f)水压鉄管内部点検(10/10~10/25)

(g) 1号所内変圧器感温部修繕工事

(h)配管取替え(10/26~12/17)

(i) 断路器電動操作不可に伴う運転制約(10/30～2025/3/31)

(j) 弁テスト作業のため

(k)生産調整に伴う超過

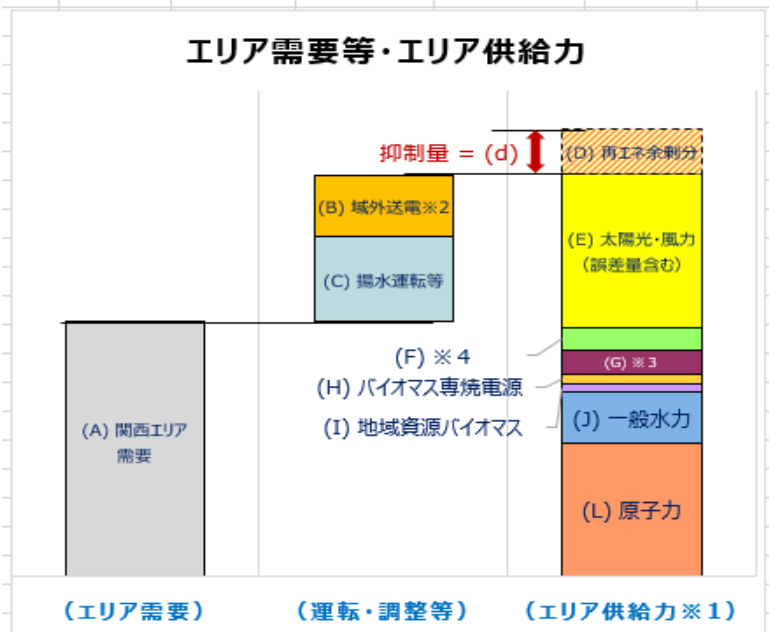
[万 kW]

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)			11月3日(日)			
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力) LFC調整率2% 確保の発電所	燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
	石炭	舞鶴	0.0	25.0	25.0	(a)
		姫路第一	0.0	0.0	0.0	
		姫路第二	59.1	59.1	0.0	
		南港	0.0	0.0	0.0	
		堺港	16.3	16.3	0.0	
		泉北第一	0.0	0.0	0.0	
	石油	泉北第二	0.0	0.0	0.0	
		赤穂	0.0	0.0	0.0	
		御坊	0.0	0.0	0.0	
綾部 E C		0.0	0.0	0.0		
	大津 E C	0.0	0.0	0.0		
合計		75.4	100.4	25.0		
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (2)			11月3日(日)			
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(揚水)	発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
	大河内	1	▲ 33.6	▲ 33.6	0.0	
		2	▲ 33.6	▲ 33.6	0.0	
		3	▲ 39.0	0.0	39.3	(i)
		4	▲ 39.3	▲ 39.3	0.0	
		5	▲ 32.3	0.0	32.3	(d)
	奥多々良木	1	▲ 32.3	0.0	32.3	(d)
		2	▲ 32.3	0.0	32.3	
		4	▲ 32.3	▲ 32.3	0.0	
		5	▲ 40.3	▲ 40.3	0.0	
		6	▲ 40.3	▲ 40.3	0.0	
	喜撰山	1	▲ 24.3	▲ 24.3	0.0	
		2	▲ 24.3	0.0	24.3	(e)
	奥吉野	1	▲ 21.5	▲ 21.5	0.0	
		2	▲ 21.5	▲ 21.5	0.0	
		3	▲ 21.5	▲ 21.5	0.0	
		4	▲ 21.5	▲ 21.5	0.0	
		5	▲ 21.5	▲ 21.5	0.0	
		6	▲ 21.5	0.0	21.5	(h)
	合計		▲ 500.9	▲ 351.2	149.7	—
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (3)			11月3日(日)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	対象設備なし	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
		—	—	—		
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (4)			11月3日(日)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	発電所	最低出力① [出力率%] ※1 火力発電設備の補修等 止等を考慮した抑制日の最低出力 () 内は、全設備運転時	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
	火力	47.1 [32%] (149.8) [35%]	74.3	27.2	(j)(k)	
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (5)			11月3日(日)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(揚水)	発電所	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
	揚水	▲ 10.7	0.0	10.7	(b)	
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (6)			11月3日(日)			
長岡期広域周波数調整 (連系統活用) ※2 空容量 = (運用容量) — 約定済みの域外送電電力 — マージン (ΔkWマージン含む)	地域間連系統	前日15時時点 の空容量① ※2 (運用容量)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
	中部関西間連系統 (三重東近江線)	70.6 (200.0)	0.0	▲ 70.6	(c)	
	北陸関西間連系統 (越前嶺南線)	59.4 (70.0)	0.0	▲ 59.4	(c)	
	関西中国間連系統	617.6 (326.0)	0.0	▲ 617.6	(c)	
	関西四国間連系統 (阿南紀北直流幹)	7.0 (0.0)	0.0	▲ 7.0	(c)	
	合計	754.6 (596.0)	0.0	▲ 754.6		
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (7)			11月3日(日)			
バイオマス専続電源	電源合計	合算した最低出力① ※3 [出力率%] ※3 発電設備の補修等 止等を考慮した抑制日の最低出力	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
		19.2 [79%]	19.2	0.0		
	出力抑制不可	—	10.6	—		
合計		19.2	29.8	0.0		
優先給電ルールに基づく抑制、調整 (8)			11月3日(日)			
地域資源バイオマス	電源合計	合算した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由 A ~ C 毎 (発電所数)	
	出力抑制可	2.0 [61%] ※4 発電設備の補修等 止等を考慮した抑制日の最低出力	2.0	0.0		
	出力抑制不可	—	14.0	—	A(75), B(6), C(3)	
	合計	2.0	16.0	0.0		
想定誤差量			11月3日(日)			
想定誤差量	出力帯算定	出力帯	中出力帯1			
		過去最大出力値	556万kW			
		当日出力想定値	463万kW			
	誤差量	出力率	83.3%			
		太陽光誤差	92.3			
		エリア需要誤差	0.0			
連系線受電想定		25.3				
合計		117.6				

(参考) 当日の需給実績①

[万 kW]		
場所		関西エリア
下げ調整力最小時刻		11月3日(日) 11時30分～12時00分
天候・気温	天候	晴
	気温 (℃)	22.2
(参考) 当日の 需給実績	(A) エリア需要	1,197.6
	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	129.1
	(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	85.3
	(L) 原子力	574.6
	(J) 一般水力	145.6
	(H) バイオマス専焼電源	27.0
	(I) 地域資源バイオマス	18.5
	太陽光 (抑制量含む)	470.1
	(E) 風力 (抑制量含む)	6.1
	エリア供給力計	1,456.4
	揚水運転等 (C) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	▲ 328.8
	域外送電 (B) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	235.8
	抑制 (D) 太陽光・風力抑制	▲ 165.7
	供給力計	1,197.6

○需給状況（別紙 1）・当日の需給実績（別紙 3）のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力
- ※ 2 : 中部関西間連系線、北陸関西間連系線、関西中国間連系線、関西四国間連系線運用容量相当
- ※ 3 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等

○必要性（別紙 1）のイメージ図

